

プログラム名 (40字以内)	療育を知ろう		
団体名/所属	島田療育センターはちおうじ		
活動区分	ボランティアなどの社会貢献活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	1～2人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	熱意のある学生		
活動期間	① 2026/8/3(月)～8/14(金)[平日9日間] ② 2026/8/17(月)～8/27(木)[平日9日間]	主な活動予定場所	島田療育センターはちおうじ
プログラム実施の目的	「療育」という言葉を聞いたことがない方、あるいは聞いたことはあるが、更に深めたい方に療育の現場を知る機会を提供します。		
具体的な内容(800字程度)	<p>島田療育センターは、1961年(昭和36年)に日本で最初の重症心身障害児施設として開設されました。医療法による病院であると同時に児童福祉法による生活の場であるために、医師や看護師をはじめ、リハビリスタッフ、保育士、介護福祉士などのたくさんの専門職が協力し、医療ならびに各種リハビリテーション、生活援助、様々な活動や教育を通じて、一人一人の機能や能力の向上と維持を図り、社会の一員として生活していくことを目的に日々の療育を行っています。</p> <p>島田療育センターはちおうじの理念:「輪」を「和」でつなぐ人と人との「輪」を大切にして、利用する全ての人が「和(なご)」めるセンターを目指します。</p> <p>■活動内容 (どのような活動をしているかはWEBSITE参照)</p> <p>①療育センターの外来見学等: 外来では主に0歳から小学校6年生(重症心身障害者の年齢制限はありません)までの障害(脳性麻痺、発達障害、学習障害等)のある乳幼児や児童に対して診断・評価・リハビリ指導等を行っています。</p> <p>②通所での活動参加: 通所には医療的ケア(たんの吸引や経管栄養等)を必要とする重症心身障害者(成人)が日中の活動やケアを受けるために送迎バスを使い通所しています。そこでは、医療的ケアの他に、家庭の中だけでは体験できないような集団での音楽や体操、制作、園芸などの活動を行ったり、年中行事や外出活動なども行って、自分らしさを発揮したり、充実感を味わってもらえるよう一人一人の個性を大切に援助を行っています。</p>		
【総額】参加するための費用	特にありません。		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	宿泊しません。		
【内訳】参加するための費用(交通費)	「島田療育センターはちおうじ」までの交通費が掛かります。(東京-西八王子往復(9日間+事前見学1回)) 活動中は交通機関を利用して移動することはありません。		
【内訳】参加するための費用(その他)	特にありません。		
奨励金額(予定)	14,500円		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・応募書類に希望期間を明記すること。 ・1年以内に実施した胸部レントゲン検査での異常がないこと。 ・はしか・風疹・水ぼうそう・流行性耳下腺炎(おたふく風邪)の抗体検査、十分な抗体価がない場合はワクチン接種が必須。 ・島田療育センターはちおうじの「健康状況申告書」を提出すること。 ・参加決定者は、事前見学・打ち合わせが必須。 		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	https://www.shimada-ryoiku.or.jp/shima8/		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	https://www.shimada-ryoiku.or.jp/shima8/		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加しない		